

放射光物性研究棟空調機 AC-1 冷水コイル更新工事

仕 様 書

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
関西光量子科学研究所 管理部 工務課

1. 工事概要

(1) 工 事 名 称	放射光物性研究棟空調機 AC-1 冷水コイル更新工事
(2) 工 事 場 所	量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。） 関西光量子科学研究所(播磨地区) 放射光物性研究棟
(3) 工 期	契約日から令和8年9月30日（水）までとする。 詳細については、QST担当者と打合せの上決定する。
(4) 工 事 概 要	本工事は、関西光量子科学研究所(播磨地区) 放射光物性研究棟に設置されている空調機 AC-1 冷水コイルが外気温の急激な低下により破損し大量に漏水が発生した。当該空調機の故障により連動して作動する局所排気装置が使用できない状況であるため更新を実施する。
(5) 設 計 図	なし
(6) 工事用電力及び水	無償とする。
(7) 別 途 工 事	なし
(8) 管理区域作業	なし
(9) 支 給 品	なし
(10) 貸 与 品	なし
(11) 撤 去 品	あり

2. 工事仕様

(1) 共 通 仕 様	本工事仕様書に記載されていない事項は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(最新版)」及び「公共建築改修工事標準仕様書(最新版)」によるものとする。
(2) 特 記 仕 様 ア. 一般共通事項 (ア) 提出書類	a. 現場代理人・主任技術者選(改)任届（契約後速やかに） 1部 b. 施工計画書（契約後速やかに） 1部 c. 作業員名簿（契約後速やかに） 1部 d. 工程表（契約後速やかに） 1部 e. 危険性又は有害性等の調査結果（契約後速やかに） 1部 f. 外国人従事者名簿(該当するとき、契約後速やかに) 1部 g. 作業日報（作業終了後速やかに） 1部 h. 工事写真（作業完了後速やかに） 1部 i. その他監督員が指示するもの 必要部数
(イ) 撤 去 品	撤去品は法令に基づき適正に処分を行うとともに、リサイクル可能なものについてはリサイクルに努めること。産業廃棄物の運搬・処理・処分については、あらかじめ廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物処理業許可証等必要書類を提出し、承諾を得た業者で行うこと。マニフェストに基づく伝票（A票、D票、E票）または電子マニフェストを

提出しQST監督員の承諾を受けること。

(ウ)その他

- a. 本工事施工の際は、建物、地下埋設物及び室内の器物等を毀損しないように注意するとともに、万一毀損した場合は、QST監督員の指示に従い同等の材料にて速やかに復旧するものとする。
- b. 本工事に使用する材料を搬入するときは、QST監督員が指示する位置に整理し、その保管は責任をもって行うものとする。
- c. 構内で作業するときは、下記の規則を遵守しなければならない。
 - (a) 関西光量子科学研究所安全衛生管理規則
 - (b) 関西光量子科学研究所電気工作物保安規程・同規則
 - (c) 関西光量子科学研究所「リスクアセスメント」実施手引書（第1章1.5）
 - (d) その他関西光量子科学研究所関係諸規則
 - (e) 関西光量子科学研究所播磨地区防火管理規則
- d. 本工事で火気使用にあたっては、適切な防火対策を講ずること。
- e. 不測の事態が発生した場合には迅速に対応できるよう、施工計画書に安全衛生管理体制表、緊急時連絡体制表を記載すること。
- f. 工事に必要な諸手続き（法令上及び所内規定）は請負業者の責任において行うこと。なお、詳細についてはQST担当者と協議すること。
- g. 本契約において、グリーン購入法に定めるところにより、環境負荷を低減できる材料を選定するように努めること。また、本仕様に定める提出図書については、グリーン購入法その基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。
- h. c. (b) に基づき、QSTが推進するリスクアセスメントに協力するものとする。
- i. 本工事は、執務中に工事を実施することから必要な動線の確保と同時に職員等の安全の確保に留意する。事前に現地確認（調査等）を実施し必要な準備をするとともに安全を最優先した工程を組むこと。
- j. 本工事において外国人労働者を従事させる場合は、在留資格、就労ビザ等法令上必要な手続きがされていること。また、安全保障輸出管理規程第11条情報セキュリティ対策のため安全輸出管理上の確認を行うことから、休祝祭日含まない7日前までに必要事項を記載した従事予定者全員の名簿の提出を行うこと。
- k. 改正労働安全衛生管理規則に基づき、請負業者は「職場における熱中症予防基本対策要綱」によるWBGT指数計を設置する等により必要な熱中症予防対策を行うこと。また、実施する予防対策については(ア)提出書類e項により提出する書類に必要な内容を記載すること。
- l. 本工事は、現場代理人を常駐させることとする。

イ. 工事内容および
工事種目特記事項

- a. 空気調和設備工事
 - ・空調機 AC-1 冷水コイルを更新する。
 - a. FY-18FHM 松下精工製
 - (a) 冷水コイル
 - サイズ : C/C 6列 FA=1.60 m²
 - 材質 : りん脱酸銅継目無管 JIS H 3300 C1220T
 - 冷房能力 : 170.9kW
 - 水量 : 490ℓ/min
 - (b) 外板パネル
 - ・既設同等品とする。
 - 熱板 BOX 側面 : 2個
 - フィルタ BOX 側面 : 1個

- b. 保温工事
 - ・冷水コイル他の取付け・取外しに伴う冷水配管及び温水配管の保温を行う。
 - c. 仮設工事
 - ・新規冷水コイルの搬入に伴い、ラフタークレーンを使用する。
 - d. 撤去工事
 - ・既設冷水コイルを撤去する。
 - ・既設温水コイルは再使用とすることから、取外し、一時保管とする。
 - e. 試験・検査
 - 外観検査
 - 据付検査
 - 通水検査
 - 漏えい検査
 - 総合試運転
- ウ. 必要な能力・資格
- a. 京都府、兵庫県、大阪府、奈良県に本店・支店若しくは営業所を有し、かつ平成 23 年度以降に、元請又は一次下請として完成引渡しが行われている以下の工事実績を有すること。(共同企業体の構成員としては、出資比率 20%以上の場合に限る。)
 - ・ユニット形空気調和機(型式: FY-18FHM、松下精工製(株) 同等品可)のメーカーからの部品供給が停止し、在庫品の提供も無くなった後に、当該設備のコイルの特注品製作、据付、総合試運転等の全ての工程を含むコイル更新工事を施工した実績。(民間施設を対象とした業務実績も可とする。)
 - b. 次に掲げる基準を全て満たす者を当該工事の主任技術者として配置できること。なお、兼任とする場合、建設業法に基づく主任技術者の配置要件を満たすこと。
 - ① 2級管工事施工管理技士、又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、これと同等以上の資格を有する者として国土交通大臣が認定した者であること。
 - ② 配置予定技術者は直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することが出来る資料を求める。

(要求者)

関西光量子科学研究所 管理部 工務課
峯岸 宗一郎

—以上—